

NSP Freshman 90分耐久レース

レース内容

～10:30迄、受付⇒ドライバーズミーティング⇒車両抽選⇒練習走行15分間⇒各チーム代表者タイムトライアル【1周計測(※¹)】⇒90分耐久レース

(※¹)計測1周(スーパーラップ方式)、練習走行で戻ってきた車両から半分に分けて走行。

スタート

- ・スタート方式は2列のローリングスタートになります。
スタートドライバーはグリッドに整列後、エンジンは停止すること。

ローリングスタートについて

グリーンフラッグをコントロールラインで振りますので、フォーメーションを開始して下さい。
S字最後の左高速コーナーを抜けたあとに減速し隊列を整えてください。

隊列を整えるまではヒーティングをしても良いが、その際スピンや他車との接触に気をつけて下さい。

もしスピンをしてしまった場合は、ヘアピン出口右手にあるパイロンに先頭車両が差し掛かる前であれば元のポジションに復帰して良い。

但し、先頭車両がパイロンを過ぎてしまった場合は、最後尾につき、スピンしてしまったドライバーのポジションは1車両分空けておかなければならない。

グリッドにコリドーラインが引いてあるので、通過時は必ずラインの中に収まること。
コリドーライン途中の左右にある矢印コーンからアクセルを踏んでください。

隊列が整ったと判断出来次第、コントロールラインにいるスタッフがBirelフラッグを振りますので、それがレーススタートの合図になります。

※Birelフラッグが振られた後は、コリドーラインから外れて左右に動いて良い。

隊列が整っていないと判断した場合は、Birelフラッグは振らずにスタッフがもう1周と指で合図をするので、フォーメーションやり直しとなります。

※分からない方はピットにて説明します。

ドライバーチェンジについて

- ・スタートから10分までは、ドライバーチェンジ禁止とし、10分以上20分以内でドライバーは交代して下さい。
- ・ドライバーチェンジ後は乗っていたドライバーが受付にてチェックシートに名前を記入すること。
- ・ドライバーチェンジの回数は最低5回を義務とする。
※チームのドライバーチェンジ回数が規定に満たない場合は失格となりますので注意して下さい。
- ・但し、チームメンバーに70kg以上のドライバーがいるチームは-1回、60kg以下のドライバーがいるチームは+1回とする。
当コースの用意する体重計にて当日、受付の際にヘルメット、シューズ、リブプロテクターを外した状態で、服装は走行する格好にて計測を行います。
- ・一人のドライバーが20分以上走行した場合、ペナルティとなりますので注意して下さい。
※赤旗後の場合は問題ありません。
ドライバーチェンジの際、ペダルの調整等はチーム内(チーム員同士)で行って下さい。
- ・ドライバーチェンジ時は、必ず左降車、左乗車とする。(左フロントタイヤとリアタイヤの間)
※後ろから乗り込むのは禁止とする。

ドライバーチェンジの注意点

- ・ピットではスタッフの指定する位置で停止して下さい。(オーバーした場合は警告)
- ・ピットインの際、タイヤをロックさせての停止は警告(徐行厳守)となります。
※ピットインした車両のチームメンバーによる停止補助を禁止とする。
- ・ピットでは不要に留まらないよう、乗り終えたドライバーも素早くピットから離れて下さい。
- ・ドライバー交代後車体を後ろから押す等の行為は禁止とします。
- ・スタッフがレース走行中のカートの走行状態が異常を判断した場合、サインボードにてカートナンバーを提示しますのでドライバーは確認でき次第、1周コースを走行してから、後方車両に合図をしてピットインして下さい。
- ・ドライバーチェンジは、ピットレーン内にて停車し、エンジン OFF で交代する。
- ・ドライバーチェンジを終え、エンジンを始動し安全確認を行いながら手を上げてピットアウトして下さい。(スタッフによる制止はありません。)
- ・ピットアウト時1コーナー頂点の目印まではアウトキープを厳守すること。
- ・車両がピットインし停車次第、ピットスタッフはコース側にBirel 旗を出します。
(ドライバーチェンジしてる車両がいますの合図)
- ・ドライバーチェンジ完了後は、ピットスタッフがBirel 旗を振ります。
(車両がピットアウトしますの合図)
※旗が振られている際は、コースを走行している側のドライバーがピットアウトする車両に対して1車身分空けるようにして1コーナーに侵入して下さい。
※走行中の車両も旗が振られているときは注意して下さい。(ペナルティ参照)

警告 (白黒フラッグ)

- ・過度のブロック、パイロンタッチ、ピット内タイヤロック。
- ・ドライバーチェンジ時右側から乗降車した場合、後ろから乗った場合。
- ・その他競技長の判断で警告が出る場合があります。
- ・警告は2回警告で1ペナルティとなります。

ペナルティ (黒のフラッグ)

- ・ローリング中、フライング(隊列通りにスタートできていなかった場合)、コリドーラインをはみ出してスタートした場合、ポールポジションのドライバーが減速を守らなかった場合、スタート時1位と2位が入れ替わってコントロールラインを通過してしまった場合。
- ・後方からの過度のプッシング(順位が入れ替わらない場合でも)。
- ・競技長が危険行為と判断した場合。
- ・ペナルティは各レース終了時に暫定結果より1周回減算。
- ・ピットアウト時の接触や妨害をした車両は、暫定結果より2周回減算。
※基本的にピットアウトする側の車両に優先権があるものとし、接触などがあつた場合はコース走行側のドライバーをペナルティ対象とする。
ただし、ピットアウト側のドライバーは1コーナー頂点の目印まではアウトキープを厳守すること。
アウトキープが不十分だった際の接触などはピットアウト側をペナルティ対象とする。

赤旗

- ・赤旗が出た場合、赤旗が出る前週のコントロールライン通過順位でグリッドに並び、リスタートする。
リスタートは1列ローリングにてリスタート。
※赤旗後のドライバーチェンジについては、10分以上20分以内に関係なく残り回数を消化すること。

※この規則はシーズン途中であつても、オフィシャルの権限により変更することができることとする。